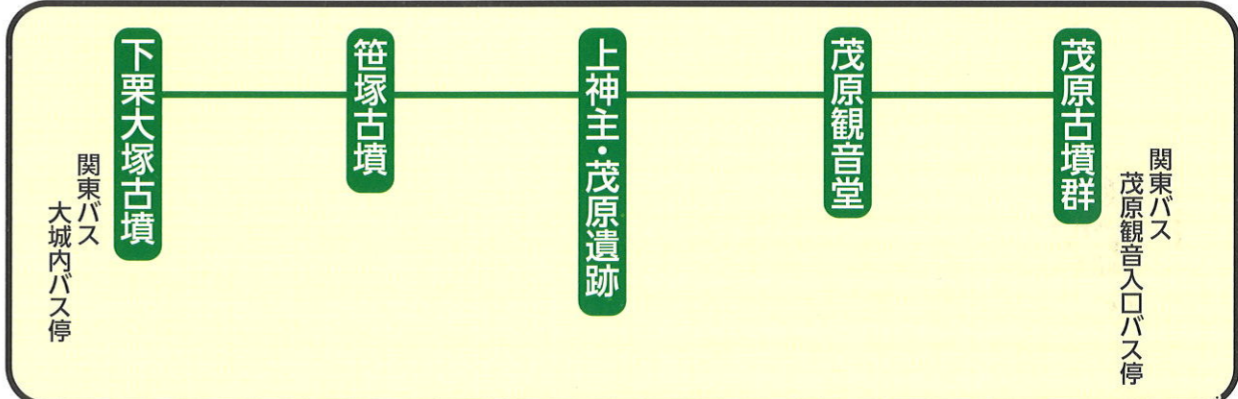


バス 山公園入口バス停
遺跡の広場
塚古墳
群
フジ
バス 総合運動公園バス停

原始・古代の歴史を訪ねるコース。
 縄文時代前期の大規模な集落跡・国指定史跡根古谷台遺跡のある「うつのみや遺跡の広場」からスタートして、姿川流域にある下砥上愛宕塚古墳、姿川中央小学校校庭の古墳を見ながら南下して行きます。
 途中、樹齢150年の姿川第一小のフジを見て、美しく整備された塚山古墳がある塚山古墳群にたどり着きます。
 むかしの人々の生活などに思いをめぐらしながら歩いてみましょう。

田川流域の古墳めぐりコース (約9km)



田園地帯を流れる田川流域の古墳を訪ねるコース
 最初に、田んぼの中にあり遠方からでも見える大型円墳の下栗大塚古墳を訪ねます。
 そこから南下して、市内最大の前方後円墳の笹塚古墳を見たのち、北関東自動車道の側道を西にすすむと宇都宮市と上三川町にまたがる上神主・茂原遺跡があります。近くには、茂原観音堂があり、60年に一度開帳されるという秘仏があります。ここからさらに北方には、茂原古墳群の3基の前方後方墳が約400mの間に並んでいます。
 これらの古墳群を見て歩いて、田川流域を支配した豪族の姿を思い浮かべてみましょう。

「この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分の1地形図を複製したものです。(承認番号 平14関復、第631号)」